



# news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号  
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2016年2月26日

報道関係 各位

～北海道で一步ずつ着実に広がるピンクリボンの輪～



## ピンクリボン活動支援自動販売機



### (公財) 北海道対がん協会へ寄付金贈呈式

“ピンクリボン活動のPRを同時実施”

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 代表取締役社長:佐々木康行)は、公益財団法人北海道対がん協会との間で、北海道の皆さまに乳がんの「早期発見・早期診断・早期治療」の大切さを伝える「ピンクリボン活動」を、「ピンクリボン活動支援自動販売機(以下:ピンクリボン自販機)」を通じ、2010年より推進しております。

「ピンクリボン自販機」は、ご購入いただいた飲料の売上の一部を、公益財団法人北海道対がん協会へ寄付するもので、日常生活の中で身近に募金活動に参加することが可能となっており、道民の皆さまを乳がんから守る活動に役立てられております。

この度、2015年度の寄付金が1,978,959円と確定しました。つきましては、下記の通り、2015年度寄付金贈呈式を実施いたしますので、お知らせいたします。



当社は、この活動を通じて、ピンクリボン自販機をご利用されたお客様と、ピンクリボン自販機の設置先様からの温かいお気持ち、道民の皆さまの健康を守る活動に役立てられるよう、取り組みを推進しております。  
(これまでの寄付総額 7,048,669円)

また、寄付金の一部を活用したピンクリボン啓発活動を「リボンの願い」とし、公益財団法人北海道対がん協会と、当社が協働で制作したピンクリボン啓発グッズ(オリジナル付箋)を、寄付金贈呈式終了後に、大通ビッセ地下にて数量限定で配布いたしますので、あわせてお知らせいたします。

#### ■ ピンクリボン活動支援自動販売機 寄付金贈呈式 について

- 日時 : 2016年3月2日(水) 午前11時30分より
- 場所 : 大通ビッセ 1階 エントランススペース(北海道札幌市中央区大通西3丁目)
- 出席者 : 公益財団法人北海道対がん協会 会長 長瀬 清 様  
北海道コカ・コーラボトリング株式会社 代表取締役社長 佐々木 康行  
ピンクリボン活動支援自動販売機設置先 様  
※終了後、大通ビッセ地下において啓発グッズ(オリジナル付箋)を配布

## 【ご参考】

### 1. 「ピンクリボン活動支援自動販売機」について

#### (1) 大きな募金箱

「ピンクリボン活動支援自動販売機」は、設置先様のご厚意により設置手数料の一部から寄付金を拠出させていただいております。

この支援自動販売機から飲料をご購入されることで、地域の皆さまも簡単にピンクリボン活動に参加することが出来ます。

#### (2) 大きな広告塔

「ピンクリボン自販機」は、専用の装飾を施すことにより、設置地域において常にピンクリボンに関するメッセージを発信しております。



デザインは一例です

### 2. 寄付金額実績

年度	寄付金額
2010年度	¥166,335
2011年度	¥678,210
2012年度	¥1,170,044
2013年度	¥1,403,586
2014年度	¥1,651,535
2015年度	¥1,978,959
累計	¥7,048,669

※現在: 148 台稼働

### 3. 公益財団法人北海道対がん協会との取り組みについて

公益財団法人北海道対がん協会と当社は乳がんの「早期発見・早期診断・早期治療」の大切さを伝えるピンクリボン活動を広く伝え、北海道の皆さまの健康を応援する為、2010年5月28日、「ピンクリボン運動の推進に関する協定」を締結しました。本協定に基づき「ピンクリボン活動支援自動販売機」を展開し、設置先様のご協力のもと売上の一部を当協会へ寄付しており、今後も協働の取り組みを継続してまいります。

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

---

<本件に関するお問い合わせ先>  
北海道コカ・コーラボトリング株式会社  
広報・CSR推進部 担当: 藤井  
TEL 011-888-2091